

会長 遠藤家之進正和
新潟県山岳協会
新潟市南区鷺ノ木新田1049
TEL 025-362-5004

事務局 諏訪恵一
長岡市高畑町610-10
TEL 0258-35-4373

編集 新山協ニュース編集
委員会代表 浅野巨寛
TEL 0258-52-3998

新山協ニュース

新潟県山岳協会ホームページ <http://www.echigo.ne.jp/~nma/>

第46回 自然保護研修会参加報告

自然保護委員会

坂野 雅之(荒川ワンダーフォーゲル)

平成20年度の自然保護研修会が5月17日(土)~18日(日)の日程で五頭山ろくの山友社を研修会場、翌日は木六山にて開催された。17日は山荘で受付41名の参加により午後3時から遠藤協会長の挨拶で始まり、本間自然保護委員長から19年度の活動報告があった。「1」4月15日・日本山岳協会自然保護委員登録。「2」5月19日~20日・春の研修会、高峰プラトール、戸倉山。「3」8月3日~4日・温み平で水流制御の実施訓練、環境省。



骨標本を手に講演する井上講師

「4」8月31日~9月3日・飯豊御西周辺登山道修復実証試験。「5」9月20日・県自然保護係との懇談会、ふるさと更生協働事業。「6」9月22日~24日・飯豊天狗の庭園辺登山道修復実証試験。「7」10月20日・秋の研修 清水(雲天)・巻機山。などの事業を行った。他の活動では飯豊朝日連峰の登山道整備は20年度から環境省から自主的な組織になり、飯豊連峰保全連絡会議として今年の2月23日に山形県小国町開発総合センターで飯豊連峰保全シンポジウムが開催され、併せて保全連絡会が設立した。協会から初代会長に、平田大六氏が選任され、理事に新潟県自然保護委員長の本間一人氏と下越山岳会会長藤井三郎氏が就任されたとの報告があった。

講演内容 委員長から講師井上信夫さんの紹介。雪国自然学校講師でおられ里山フィールドガイドも多彩です。「里山の哺乳類」・「へびとカエル」・「里山の鳥」・「木の実や草の実」・「雑木林の木々」・「里山のきのこ」などのガイドブックなども手掛けられる。特に外来種の防止活動にご尽力されており、赤谷の内ノ倉ダムや鳥屋野潟などでブラックバスの駆除指導活動の様子をスライドで紹介し、「捕れた魚は破棄せずに食べてやることで生き物の飼養にもなる。それが旨い魚でまた放流されたら困ります」と面白く言われ、白身でフライにすると美味、スズキ科に属する魚で他にブルーギルも厄介な外来魚である。放流する釣り人のマナーが問題視されている。里山は自然の特性として、環境生物の多様性が高く、遺伝的な多様性も人の暮らしがあり維持されて来たのに、時代変化の中で人の手が加えられなくなった今日の里山や乱開発、管理放棄による荒廃で特定の生物が増加して種類構成が単純化し外来生物の侵入も追い打ちを掛けている。人の気配のなくなつた里山には、クマ、サルが時には人里まで出没し人的被害、農林業や人とのトラブルを起こす原因となっている。登山

でクマと遭遇した事がありまずかと尋ねられると「親子づれと尾根で出会い、とっさにストックで親クマを突いたら逃げ、小グマも付いて行った。クマの足場が悪かったたのでそんな事ですが、良い所で遭っていたら危なかった」と体験した方も居られた。動物学者によると新性クマで人里に慣れてしまった異変性のクマが少なくない。昨年は県内で508頭捕獲駆除されたことだ。小動物のアナグマ、リス、テンなど数種類の頭がい骨標本も持参されて、皆さん手にとり拝見し興味深かった。また雪国に生息しないはずのイノシシが県内にも出没し被害が発生している。タヌキ、キツネ、外来種のタイワ



木六山山頂にて

ソイタチ、ハクビシンも増えているのも原因なのか野ウサギが激減して結果的にクマタカなど猛禽類の減少になる。帰化植物セイタカアワダチソウの増殖や山では松、ナラの立ち枯れが目立ち、広範囲に広がっている現状もある。今年には佐渡にトキの復帰、県の花に雪割草が指定された。また瓢湖のラムサール条約申請の動きがあるが生態系から見ると観光客が野生動物に餌をあたえられる環境など栽培植物の移植や養殖イワナ、ホタルの放流も従来生息しているものと交配することは、在来種にとって悪影響を及ぼす懸念がある。景観では新潟市の進んでいる大地のアートや松代町から始まった大地芸術祭だが作品によっては劣化が進み、補修する費用も誰が出すのか分からないまま設置されていて近寄ると危険な作品もある。山里の中に原色の作品が点在する風景は如何なものでしょうか。という結びで井上講師の2時間休憩無しで在来種の保護が、いかに難題で、まして絶滅危惧種は尊い未来への遺産であるという思いが込められている講義でした。素晴らしい保護活動頑張れ！懇親会は5時半からで、私用の

ある方は帰られ、20名位で各自持ち寄りの地酒、旬の山菜や会場で準備して頂いた豚汁で時間無制限の宴会が始まり、酔いの回ったところで南方の国、現地語の歌から英語でエーデルワイスなど深夜まで続いた。朝の片付けは酒豪どもが夢の跡です。北都山友社を委員長の内計らいで何度もお借りしていますが、施設使用に関する注意も無いけど、次回から自分の空き缶、ゴミは持ち帰りましょう。翌朝7時に出発。10台近い車の移動なのに信号も程良く通過し悪場峠に。8時に登り始めて皆さん昨夜の後遺症か無言で歩いていましたが、休憩後から山野

草の会話も弾み、2時間弱で山頂に。先行で入った矢筈山岳会の松尾、高岡さんが豚汁を作り、我々の到着を歓迎してくれました。温かい心遣いに全員感謝して居ります。好天の展望に粟ヶ岳や銀次郎の稜線。会津方面に日本平山、遙かに飯豊の山々。川内山系の奥深さを改めて知る。切り立った沢で大雨だと一気に増水したので早出川と名が付いたのも納得です。記念写真を撮ってから下山し12時10分には登山口に帰り解散となった。新緑の木漏れ日の中を清々しい風も吹き渡り。頂き直下のオオイワカガミ群生の赤い色が印象に残る登山でした。

第29回 北信越国体 山岳競技会が開催される

平成20年7月26日(土)～7月27日の両日、妙高市原通70の国際アウトドア専門学校内のクライミングウォールで、第29回北信越国体山岳競技会が開催される。

日程としては成年女子・少年男子・少年女子ともに7月26日は開会式・リード競技が行われ、7月27日にボルダリング競技・表彰式が行われる。詳細は各協会団体、協会役員に配布の要綱にて確認してください。開催にあたって協会より各協会団体に、審判員や運営員の要請が行われている。地元開催でもあり多数の協力参加を呼びかけたい。

20年度

第一回目の理事会が開かれる

平成20年6月11日 19:00～21:00の予定で長岡市中央公民館・404教室を議場として県山岳協会役員が招集され、20年度第1回目の理事会が開催された。森理事長の進行で協議された議案は、第1号議案・「北信越国体の準備状況と実施事項の確認について」、第2号議案・「北信越国体の選手の確認について」、第3号議案・「64国体実施体制について」、第4号議案・「その他」などであった。北

信越国体山岳競技は地元妙高市で開催されるため、協力要請している審判員、運営員などへの再確認や、国体に関しての県内総務を始め事務局など役員などについても話し合われた。北信越や二巡目国体を脱み地元団体には多大な協力負担を仰ぐ必要性から伊藤明德氏、矢島真太郎氏への理事への招聘も決定した。重要な資金源としての仮名「新潟百名山」発行や青海省友好15周年記念・末踏峰P5656m遠征などの好調な準備状況なども報告された。大災害となっている四川省は当地の山岳協会と直接の交友関係はないが日本山岳協会を通じて中国山岳協会を窓口として義援金を送金するとの話し合いとなった。 会報、編集 浅野

JTB Your Global Lifestyle Partner

70th Anniversary

JTB関東 法人営業新潟支店
 新潟市中央区古町通6-976
 TEL:025-224-2201 FAX:025-229-5775
<http://www.jtb.co.jp/shop/houjinniigata/>
 ※“旅”の最新情報、ご覧になれます。
 E-mail:h_mitani388@jtb.jp

越後の山に見られる 変種植物

むささび会 加藤 明文

◆ コナラ属 Quercus
②5 ミヤマナラ



▶母種 ミズナラ
八石山 5月8日



ミヤマナラ
金剛山(佐渡) 5月25日

1,000m位の山の稜線や山頂の日当たりの良い裸地などに産す。立ち上がった姿で1m前後、岩場では横臥して這っている(変種名 undulatifolia 波打った葉の)で、葉はくねくねと曲がっているがナラそのものだし、花は立派なナラの花が垂れ下がり、周りが開けている場所柄からか風情がある。母種は大木になり森林を造るミズナラ(grosseserrata 大きな鋸歯をもつ)。属名はケルト語の「美しい木の意」の説がある。

賛助会員の募集について

日頃、県山岳協会の事業について、参画して頂き格別なるご支援を賜りありがとうございます。今年も当協会は、登山を通じて、県民体育の向上と加盟団体相互の親睦融和をはかることを目的として、委員会を設け下記の事業を行っております。本事業を実施するに当たっては、加盟団体の分担金で賄っております。しかしながら、十分な財源を持って実施されていると言う状況ではなく、場合によっては担当各位のボランティアに依存しているというのが実情であります。いよいよ来年度の二巡目新潟国体に向けて、より活動基盤を充実させるために、本会の目的・事業に賛同する方々を個人・団体を問わず、賛助会員とすることが出来ることとなっております。平成20年度に入り、当協会の活動発展を容易とするため、ひきつづき賛助会員を募集する事と致しました。各位におかれましては、ご理解と趣旨ご賛同の上、多数のご入会をお願い申し上げます。

- 新潟県山岳協会事業
- 1 国民体育大会山岳競技に関する事項。
 - 2 県体育協会登山部門に関する事項。
 - 3 日本山岳協会に関する事項。
 - 4 登山施設の改善促進及び技術指導に関する事項。
 - 5 遭難対策に関する事項。
 - 6 自然保護活動に関する事項。
 - 7 海外登山に関する事項。
 - 8 加盟団体の主管する事業に対する相互協力に関する事項。
 - 9 その他本会の目的達成に必要な事項。

賛助会費

年額 100000円

☆賛助会費の振込先口座

郵便振替 新潟県山岳協会

口座番号 00650181

銀行口座 120040

第四銀行長岡市役所前支店

名義は新潟県山岳協会

普通預金 1179492

新潟県山岳協会

会長 遠藤家之進正和

理事長 森 庄一

総務委員長 七沢恭四郎

〒940-0115 4

上越市稲田4-12-31

TEL/FAX

025-523-7661

記

文責 七沢恭四郎

登山・スキー・テニスの専門店

ヒトと地球のインターフェイス



新潟市中央区堀之内南1丁目16-52 TEL(025)241-5134 代
営業時間/平日10:30am~8:00pm 休日10:30am~7:00pm

海外・国内旅行、主催・手配



ユニオン航空サービス

国土交通大臣登録旅行業第503号・JATA代理店(社)日本旅行業協会会員
本社 新潟県長岡市幸町1丁目3番5号

<http://www.uks.co.jp>

- 長岡営業所
- 新潟営業所

〒940-0004 長岡市幸町1丁目3番5号

一級旅行業取締役 菅 隆樹

〒950-0916 新潟市中央3丁目2番11号

一級旅行業取締役 中島 豊

☎ (0258)33-7123

☎ (025)246-2266

行事案内

平成20年度 安全登山講習会のお知らせ



新潟県山岳協会会長 遠藤家之進正和
新潟県山岳協会遭難対策委員長 楡井利幸

と き 平成20年7月13日(日) 9:00~16:00
と こ 三条市大崎山公園・グリーンスポーツセンター体育館(駐車場あり)
内 容 (1) 講演 新潟県における山岳遭難の実態と今後の課題
 講師 新潟県警察本部地域課 玉木大二朗氏
 (2) 道迷いを防ぐために 地図・コンパスの活用 GPSの活用
 (3) 基本的な装備について 装備の知識 装備の工夫
 (4) 山での怪我、病気に対する処置
 (5) その他
持 ち 物 方位磁石(貸し出し可) 青色色鉛筆またはボールペン
参加申し込み 〒959-0232 燕市吉田東栄町32-13 楡井利幸まで
申し込み方法 7月7日まで住所氏名連絡先を明記の上、FAXまたはハガキで申し込みのこと。
 (FAX番号 0256-92-3168) 一般の方にはFAX、ハガキで申し込みを受けた後要綱をお送りします。定員100名
参 加 費 1,200円(資料代含む) 当日持参
昼 食 各自持参
問い合わせ 楡井利幸まで (Tel 0256-92-3168)

お願い

◎平成20年度分担金早期納入のお願い

協会運営を円滑に行うためには加盟団体の皆様からの分担金が必要です。充実した事業運営のためにご協力をお願いいたします。

銀行口座

第四銀行長岡市役所前支店

普通預金 1179492

名義 新潟県山岳協会

郵便振替 新潟県山岳協会

口座番号 006500181

12040

◎「新山協ニュース」を直接お届けします。

ご希望の方は、郵便番号、住所、氏名、電話番号、所属団体名を明記の上、50円切手24枚(1年分)を添えて左記までお申し込み下さい。
 【申し込み先】
 〒94010221
 長岡市金町2-2-17
 新潟県山岳協会 浅野亘寛方

会報編集委員会

編集こうき

▲これでもか、これでもかと大災害が勃発している。今度は国内で発生した岩手・宮城

内陸地震も、四川省と同じく地形が大きく変わるほどの強大なエネルギーを自然は見せてくれた。働き盛りの大黒柱や弱い立場の子供たちなど多くの貴重な命が犠牲を強いられた。国内でも耐震強度にまだ問題のある学校や施設なども多く、調査補強も遅々として進まないと報じている。いずれも財源不足とか

▲無駄な金を湯水のごとく使う特定の天下り役人とそれを許す政府。分別もなく混雑にまぎれて無差別に人々を殺傷するテロそのものの行為を平然と行い獣以下の者。親殺し、子殺し、何があっても不思議ではない世界、いや日本だ。命の尊さと自分の身の丈を忘れ、恥も忘れた、歪んだパフォーマンス重視の、いつのまにかこんな日本になってしまったのだろうか。

▲梅雨の間の一日、崑崙への山旅の準備会を兼ねて俎倉山へメンバーと登る。蒸し暑かったがミズナラヤブナ、朴の木などが豊富な沢沿いの道だった。頂稜手前の可憐なヒメサユリと頂上の間近で出会ったまだ若いカモシカとしばし見つめ合う。その邪気のない大きな黒い瞳がその夜の話題となった。 会報編集 浅野

腰痛・肩こり・冷え・筋力低下
 細菌衛生・さい帯血保管 等
 総合健康医療器機販売
メディカル ユングフラウ
 電話 090-3173-0540

登山・ハイキング・クライミング
 テレマーク&山スキー
パーマーク
 Mountain & Outdoor
Parr Mark
 長岡市西宮内2-97(長岡市役所裏通り)
 TEL0258(37)1200・FAX0258(33)1164
 ●営業時間/AM10:30~PM8:00水曜定休
<http://www.parrmark.co.jp>